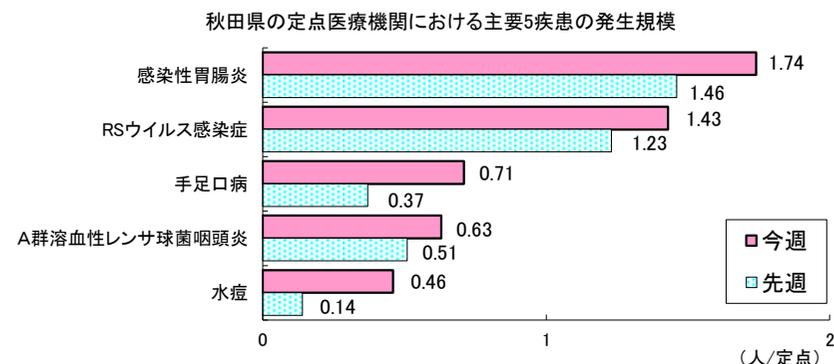




【第44週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- 1. 感染性胃腸炎は、県全体で1.2倍に増加しています。保健所別では、秋田市、秋田中央、大仙、横手で増加、大館、能代、由利本荘、湯沢で減少しています。
- 2. RSウイルス感染症は、県全体で1.2倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、湯沢で増加、北秋田で同規模、大館、由利本荘、大仙、横手で減少しています。
- 3. 手足口病は、県全体で1.9倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、秋田中央で同規模となっています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県		秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減			
RSウイルス感染症	1.23	1.43	↗	2.43	3.57	↗	2.00	1.00	↘	1.50	1.50			1.33	↗		1.00	↗	0.75	0.25	↘	0.75		↘	3.00	2.67	↘		0.25	↗
インフルエンザ	0.39	0.19	↘	0.45	0.36	↘	1.29	0.57	↘	0.33	0.33					0.17		↘	0.17	0.17		0.14		↘	0.20		↘	0.40		↘
咽頭結膜熱	0.11	0.06	↘	0.29																		0.50	0.50							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.51	0.63	↗	1.00	0.71	↘		0.25	↗					0.67	↗	2.00	1.25	↘				0.25	1.25	↗		0.33	↗	0.50	0.75	↗
感染性胃腸炎	1.46	1.74	↗	1.71	4.14	↗	2.25	1.25	↘				3.33	1.00	↘	2.00	2.25	↗	0.50		↘	0.75	1.75	↗	0.67	1.33	↗	1.25	1.00	↘
水痘	0.14	0.46	↗	0.14	0.43	↗		0.25	↗					1.33	↗					1.50	↗	0.25	0.25		0.33	0.33		0.50		↘
手足口病	0.37	0.71	↗	0.86	1.43	↗								0.33	↗	0.50	0.50			0.25	↗	0.50	0.75	↗	0.33	0.67	↗	0.50	1.50	↗
伝染性紅斑		0.03	↗																											
突発性発しん	0.20	0.26	↗	0.57	0.43	↘		0.75	↗		1.50	↗	0.33		↘										0.67		↘			
ヘルパンギーナ	0.11	0.06	↘										0.33		↘							0.25	0.25			0.33	↗	0.50		↘
流行性耳下腺炎		0.06	↗											0.33	↗								0.25	↗						
川崎病		0.03	↗																							0.33	↗			
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.14	0.43	↗	0.33	0.67	↗				*	*		*	*		*	*					1.00	↗				*	*		
細菌性髄膜炎		0.25	↗		1.00	↗										*	*					1.00	↗							
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎	1.00	0.75	↘		1.00	↗				2.00	1.00	↘				*	*		6.00	3.00	↘		1.00	↗						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、...

<全数把握疾患>

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-43週(全国, 秋田), 44週(秋田)

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-43週(全国, 秋田), 44週(秋田)

トピック

<インフルエンザに備えましょう>

インフルエンザは、例年12月頃から患者報告数が増加し始め、1月から3月にかけて流行のピークを迎えます。

■日ごろからの予防対策

手洗いの徹底、マスクの着用、咳エチケット、十分な睡眠とバランスのよい食事などに心がけましょう。

■予防接種

予防接種にはインフルエンザに対する抵抗力(免疫)をつくり、重症化を防ぐ効果があります。ただし、予防接種の効果...

表 定期接種対象者

Table with columns: 対象者, 備考

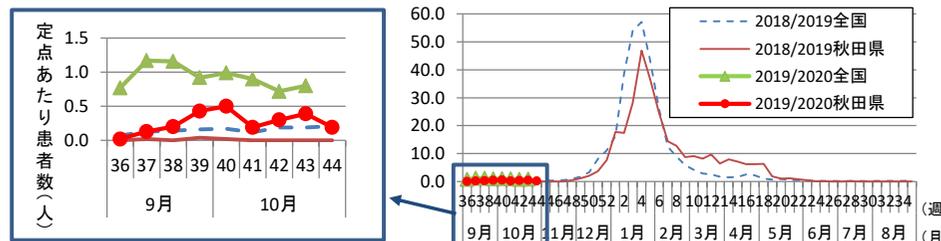


図 インフルエンザ定点あたりの患者数の推移

感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症集団発生1件、かぜ様症状集団発生2件の報告がありました。

Table with columns: 事例の種類, 所在地, 施設名称, 報告日, 有症者数(利用者, 職員, 計), 把握期間, 症状

※原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
水痘	能代(1.33)、由利本荘(1.50)	-

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		